みんなで育てよう！ 地域まちづくり協議会

市内には7つの地域まちづくり協議会があり、住民目線で、より住民に身近なまちづくりを進めています。
皆さんも、地域まちづくり協議会の活動に参加し、あなたの暮らす地域を一緒に盛り上げていきませんか。

問 地域創生推進課（東庁舎） ☎71-2315 FAX72-2000

下田 学区まちづくり協議会

誰もが気軽に立ち寄り、語り合える場 "ちょこっと・カフェ"をオープン

■日時　毎週月曜日
午前10時～午後３時
■場所　下田まちづくりセンター
ぜひお越しください。

▲スイーツもあります

▲ちょこっと定食（300円）

▲にぎわうカフェ▲

石部南 学区まちづくり協議会

野菜や果樹の生産・販売を展開

昨年度は、５月に「防災運動会」を実施しました。そのなかでも、かまどベンチを使って緊急時の非常食を作る「いざめし」はマスコミにも取り上げられました。また、１月からは女性だけの部会が主体となって「子ども食堂」を毎月末の土曜日に開催し、カレーを通じて子どもと大人がふれあえる機会として好評です。

今年度は、地産地消部会を立ち上げ、学区内の野菜や果樹の生産・販売を実施していく予定です。今後も進化し続ける地域まちづくり協議会として、事業を展開していきます。

▲子ども食堂

▼かまどベンチを使った「いざめし」

三雲 学区まちづくり協議会

こんなまちだったらいいな！を実現させるために

みんなの想いや夢を「かたちに変える」ため、重点項目を掲げ、取り組みを進めています。

・挨拶運動の展開
・東海道花いっぱい運動
・歴史史跡の案内マップの設置
・みちくさコンパス
・甲賀七彩を使った「にん忍パン」の開発、販売
・子ども食堂の開設
・歴史の小径の設定と整備

など楽しい事業を積極的に展開しています。

「自分たちのまちは自分たちで！」「住んで良かったと思える三雲学区」を築いていきましょう。

▲みちくさコンパス

▲農道周辺の花畑（コスモス）

岩根 まちづくり協議会

安全・安心で心を癒してくれる「ほっとできるまち」

～地域安全プロジェクト展開中～

1.防災意識の向上

昨年度は岩根西区と正福寺区に地域住民と甲西北中学校の生徒で防災かまどベンチを作成しました。今年度は岩根東区と岩根花園区に設置する予定です。また、王子コンテナー株式会社協力のもと段ボールを活用した避難所住居スペース設営訓練も実施しました。

2.防犯・交通安全意識の向上

登下校中や通学道路の安全対策として「思いやりゾーン」を設定し、啓発活動を行う予定です。

▲かまどベンチづくり

▲避難所設営訓練

水戸 学区まちづくり協議会

住民が集い、語り合える場があり、子どもたちが安心・安全に暮らせるまち

昨年度、田代が池公園の拡張整備が終わり、「どんな遊具がいいかな」、「お花見ができる場所を作ろうかな」など将来計画を作るプロジェクトチームを結成します。

また、今年度から新たに「水戸菜園」「水戸・男の料理教室」を開催し、子どもから大人まで全ての人が食育を通じて集い、語り合う場を提供します。

▲田代が池公園清掃

▲団地祭り模擬店

菩提寺 まちづくり協議会

地域が連携して安全・安心 魅力あるまちづくり

昨年度は「認知症高齢者発見保護訓練」をテーマに勉強会、各区が同時に行う体験型発見保護訓練、講演会に取り組みました。

今年度も各区、各団体が協働で行う事業をメインに取り組み安全・安心なまちづくりをめざします。

また、５月には県外から「B・B大作戦」の視察を受け入れ、魅力あるまちづくり活動をPRしました。

発見保護訓練▶

◀バンブーハウス視察

石部 学区まちづくり協議会

歴史と文化の啓発・継承

今年度は、学区住民の夏祭りとして定着しつつある「愛宕（あたご）まつり」を充実させ、旧東海道で行われる「酒蔵ウォーク」にも協力していきます。また、新規事業として旧東海道宿場町"石部"の歴史と文化の啓発・継承のため、竹内利夫さん、猪飼ゆり子さんの調査・研究により発刊する「東海道石部宿」のポケットガイドブックのPR活動などに取り組みます。

▲愛宕まつり